

2024
令和6年
6月号

No.555



チーバくん

県民 だより

毎月5日発行（1月のみ1日発行）

目次

- ・千葉の魅力を100年先まで 2面
- ・知っていますか？
外来の水生物の脅威 3面
- ・アツい夏がやってくる！
頑張れ日本代表！ほか 4～5面
- ・県民ひろば 6～7面
- ・どこ行く？/旬のレシピ/
ちばの星/クイズ&プレゼント 8面

千葉県庁

代表電話 043-223-2110

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp>

編集・発行/千葉県総合企画部報道広報課
〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号

☎043-223-2241 FAX 043-227-0146

県人口 6,278,690人(対前月比8,220人増)

男3,109,355人/女3,169,335人

世帯数 2,901,791世帯(対前月比12,023世帯増)

[令和6年5月1日現在]

掲載の情報は5月24日(金)時点のものです。



ちば県民だより
ホームページ、
マチイロ



千葉県広報X



千葉県公式
LINE



千葉県防災X
マチイロ

6/15(土)

「九十九里浜ビーチクリーン
&手つなぎ」
当日の交通規制について



6時から15時まで、九十九里有料道路
(一宮～片貝)は全線通行止めとなります。
皆さまのご協力をお願いいたします。



千葉県 150周年 フィナーレ 検索



150年のその先へ

6月15日は「県民の日」

知事 メッセージ 県民の皆さまへ

日本は世界有数のヨウ素資源大国で、特に千葉県は世界中で利用されているヨウ素の約4分の1を生産している「資源県」であることをご存じでしょうか？

ヨウ素は「ヨード」とも呼ばれ、けがをすると傷に染みる消毒薬として記憶にある方もいらっしゃるかもしれませんが。医薬品・工業品に使用されるほか、人が成長するためにも不可欠な栄養素です。甲状腺ホルモンの成分として必須のものであり、欠乏により、乳幼児期・小児期では身体および知能発達障がいを生ずることが知られています。

千葉県には豊富な天然ガス資源(可採埋蔵量：3685億m)があり、併せてヨウ素も産出され、千葉県の産出量は日本の約8割、世界シェアでは約4分の1を占めています。

世界ではヨウ素欠乏症に苦しむ国も多く、日本ヨウ素工業会・京葉天然ガス協議会・(公財)成長科学協会と連携し、そうした国々へのヨウ素の贈呈を国際協力の一環として実施しています。

今年2月にはマダガスカル共和国に5回目の贈呈を行

いました。現地で製塩業者に配布され、塩にヨウ素が添加された後、住民の方に提供されるとのことで、マダガスカル国民のヨウ素添加塩の利用率は大幅に向上していると聞いています。



マダガスカル共和国へのヨウ素贈呈式(2月8日)

また、ヨウ素は今注目を集めているペロブスカイト太陽電池の主要な原料でもあります。現在主流となっているシリコン系太陽電池と比べ、薄くて軽く、さらに折り曲げて設置することができ、これまで設置できなかった場所や曲面の部分にも設置することができます。

千葉から産出された資源が、世界中の未来を変える、そんな日が来るかもしれません。

千葉県知事 熊谷俊人